

第3号様式（第7条関係）

会 議 録

審議会等の名称	令和4年度 第2回富士市入札監視委員会																						
庶務を担当する部課等	財政部 契約検査課 内線番号（2786）																						
会議の開催の日時	令和4年12月16日（金） 午後1時30分～午後3時00分																						
会議の開催の場所	消防防災庁舎3階 作戦指令室（WEB会議）																						
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札監視委員会委員 山本睦、長橋順、飯田浩恵、畔村勇次、山田建太 ・ 工事担当者、事務局 																						
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 発注工事入札契約手続の運用状況報告について 2 案件抽出審議について 																						
配付資料	令和4年度 第2回富士市入札監視委員会 次第、審議書																						
審議の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議対象となる工事を抽出する指定委員は、事前に山田委員に依頼済み ・ 令和4年4月1日～令和4年9月30日までに市が発注した208件の工事に係る入札契約手続きの運用状況報告 ・ 入札参加資格停止等6件の運用状況報告 ・ 抽出案件6件についての審議 																						
審議の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発注工事入札契約手続きの運用について指摘事項は無かった。 ・ 入札参加資格停止等の運用について指摘事項は無かった。 ・ 指定委員が抽出した下記案件について審議を行い、全て適正に処理されていることが確認された。（審議内容については別紙のとおり） <p><抽出案件></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">No.</th> <th style="width: 60%;">工 事 名</th> <th style="width: 30%;">入札契約方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>（合併入札）令和4年度 第二東名IC周辺地区土地区画整理事業 未広線ほか街路築造工事・第二東名IC周辺地区土地区画整理内未広線ほか配水管布設工事</td> <td style="text-align: center;">一般競争入札</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>（合併入札）令和4年度 天間川成島3375号線管路新設工事・天間天間沢線配水管移設工事</td> <td style="text-align: center;">一般競争入札</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>令和4年度 富士市立吉原第三中学校校舎便所改修主体工事</td> <td style="text-align: center;">一般競争入札</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>令和4年度 富士市立田子浦中学校校舎1-2号棟外壁改修工事</td> <td style="text-align: center;">一般競争入札</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>若松一丁目地内道路側溝工事</td> <td style="text-align: center;">指名競争入札</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>富士市中野台下水処理施設計装設備改修工事</td> <td style="text-align: center;">随意契約</td> </tr> </tbody> </table>		No.	工 事 名	入札契約方式	1	（合併入札）令和4年度 第二東名IC周辺地区土地区画整理事業 未広線ほか街路築造工事・第二東名IC周辺地区土地区画整理内未広線ほか配水管布設工事	一般競争入札	2	（合併入札）令和4年度 天間川成島3375号線管路新設工事・天間天間沢線配水管移設工事	一般競争入札	3	令和4年度 富士市立吉原第三中学校校舎便所改修主体工事	一般競争入札	4	令和4年度 富士市立田子浦中学校校舎1-2号棟外壁改修工事	一般競争入札	5	若松一丁目地内道路側溝工事	指名競争入札	6	富士市中野台下水処理施設計装設備改修工事	随意契約
No.	工 事 名	入札契約方式																					
1	（合併入札）令和4年度 第二東名IC周辺地区土地区画整理事業 未広線ほか街路築造工事・第二東名IC周辺地区土地区画整理内未広線ほか配水管布設工事	一般競争入札																					
2	（合併入札）令和4年度 天間川成島3375号線管路新設工事・天間天間沢線配水管移設工事	一般競争入札																					
3	令和4年度 富士市立吉原第三中学校校舎便所改修主体工事	一般競争入札																					
4	令和4年度 富士市立田子浦中学校校舎1-2号棟外壁改修工事	一般競争入札																					
5	若松一丁目地内道路側溝工事	指名競争入札																					
6	富士市中野台下水処理施設計装設備改修工事	随意契約																					
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再苦情等が寄せられた場合は、臨時会議を開催する。 																						

(別紙) 抽出案件の審議内容

抽出事案 1

(合併入札) 令和4年度 第二東名 I C 周辺地区土地区画整理事業 未広線ほか街路築造工事・
第二東名 I C 周辺地区土地区画整理内未広線ほか配水管布設工事

	質疑	応答
質問 1	総合評価落札方式によって最高評価点となり落札した業者は、どの部分が他の業者より評価点が高かったのか。	「企業の施工能力」の区分が他より高かったため、結果的に最高評価点となった。
質問 2	総合評価落札方式の評価項目区分として「企業の施工能力」「配置予定技術者の能力」「企業の社会性、信頼性等」と3つの区分があるが、これらに比重は設けていないのか。落札業者は「企業の社会性、信頼性等」は全者の中で一番低い評価点。合計得点だけで見ることの妥当性はあるのか。	県の総合評価落札方式を参考としており、また、評価項目等については県の審査会で妥当との判断を受けている。 なお、評価項目ごとに加点を積み上げており、最高合計点は22点である。
質問 3	評価項目等については有識者の意見を取り入れているのか。	評価項目等の妥当性については県の審査会で審査を受けており、その審査会に有識者が含まれている。
質問 4	評価項目、評価配点及び評価値の計算方法は全国一律か。	評価項目及び評価配点は市町によって差異があり、市町の施策の中で力を入れたい部分を特に加点しているという面がある。評価値の計算方法は全国一律である。
質問 5	評価項目と入札金額に相関関係があるのか疑問。業者の持っている力が正当に評価されているかは検討の余地が残ると感じる。	評価項目等については、県の総合評価落札方式を参考としており、また、評価項目等については県の審査会で妥当との判断を受けている。しかしながら、県や他市町の状況確認を実施していく。
質問 6	市の総合計画等も評価項目に反映されているのか。	総合計画までは行かないが、請負検討委員会等において加点や評価の要望があれば、県の審議会に諮った上で反映している。
質問 7	評価項目の見直し間隔はどのくらいか。	要望や問題が提起された際に請負検討委員会等で検討し、県の審議会に諮った上で反映している。
審議結果		<ul style="list-style-type: none">・適正に処理されていることを確認した。・総合評価落札方式の評価項目等については県の審査を経ているので妥当と思われるが、今回出た意見の反映を進めてほしい。

抽出事案 2

(合併入札) 令和 4 年度 天間川成島 3 3 7 5 号線管路新設工事・天間天間沢線配水管移設工事

	質疑	応答
質問 1	入札参加資格に「土木一式工事 A 又は B 等級に格付がされた者であること」とあるが、説明をお願いしたい。	格付は 2 年に一度の入札参加登録の際に実施しており、工事实績等によって、土木一式工事については A から D 等級に格付している。 どの等級の業者を選定するかは、予定価格に応じ、選定基準に基づいて選定している。
質問 2	土木一式工事の A 又は B 等級は何者あるのか。	A 等級の 1 5 者及び B 等級の 3 2 者の合計 4 7 者。
質問 3	4 7 者の内 2 者しか入札参加申請がなかった理由は何か。	工事箇所によって施工しにくい現場、しやすい現場があり、それによって入札参加申請者の多い少ないがある。この現場は道路幅員が狭かったり、川が隣接しているため水の流入が心配されたり、民家が道沿いに多いため住民の出入りが頻繁にあったりする等、懸念事項が多いため入札参加申請者が少なかったと思われる。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案3 令和4年度 富士市立吉原第三中学校校舎便所改修主体工事

	質問	回答
質問1	年間の不調はどれくらいあって、原因は何と考えるか。	令和3年度の不調は44件。不調が起こる一般的な原因については、施工が難しい現場だと様々な可能性を考慮して業者が経費を高め算定することが多いため、予定価格超過となり不調となることがある。
質問2	1度目の入札の際、2者が予定価格超過で2者が最低制限価格未満だった理由は何か。	同内容の工事が同時に6件出ており、本工事だけが、便所を使用しながらの工事だったので工期を長く取っていた。建築一式工事においては工期が長くなると設計の諸経費も上がるため、予定価格の算定が難しかったのではないかと考える。
質問3	落札者が1度目の入札では辞退していた理由は何か。	入札参加申請をしたが、入札までの間に他の工事を受注して配置可能な技術者がいなくなってしまった等の理由が考えられる。
質問4	入札1度目と2度目で工事内容は変わっているか。	一部の設計を変更している。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案4 令和4年度 富士市立田子浦中学校校舎1-2号棟外壁改修工事

	質問	回答
質問1	<p>入札額が一番高かった業者ですら予定価格を大きく下回っており、落札者も失格基準価格を少し上回る程度だったがその理由は何か。</p>	<p>設計金額については積算基準に基づいて積算しているが、理由としては、防水工事は下請け業者を使わずに直営で施工すれば経費削減を図れることができるため、低い金額で入札したと思われる。</p>
質問2	<p>入札1度目と2度目で工事内容は変わっているか。</p>	<p>一部の設計を変更している。</p>
質問3	<p>多くの業者が2度目の入札額を下げてきた理由は何か。</p>	<p>同内容の工事が同時に5件出ていたが、この工事のみ入札中止になり、2度目の入札がほぼ1ヶ月後となった状況の中で、他の4件を落札できなかった業者が落札を目指した結果、下がったと思われる。</p>
質問4	<p>落札者の入札額は調査基準価格未満となっていたが、契約の内容に適合した履行がされると判断したということによいか。</p>	<p>低入札価格審査会で審査した結果、契約の内容に適合した履行がされると判断した。</p>
審議結果	<p>・適正に処理されていることを確認した。</p>	

抽出事案5 若松一丁目地内道路側溝工事

	質問	回答
質問1	指名競争入札方式について説明をお願いしたい。	予定価格500万円未満の案件は原則的に指名競争入札としており、土木一式工事においては、300万円未満はD等級、300万以上500万円未満はC又はD等級に格付されている業者のうち、工事箇所から至近な順に選定基準数に基づき6者を指名している。ただし、同等の距離の業者がいる場合は指名数を増やしている。
質問2	当該工事の実施意向に関係なく、工事箇所から近い業者を指名しているのか。	入札参加登録はしているので、入札参加の意志はあるという判断している。事前に当該工事に入札参加するかどうかの確認をした上での指名はしていない。
質問3	指名された業者のうち辞退者が多かった理由は何か。	技術者配置困難や手持ち工事が多い等が理由。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	

抽出事案 6 富士市中野台下水処理施設設計装設備改修工事

	質問	回答
質問 1	工事概要に「シーケンサ 2 台撤去、新設」とあるが、本工事におけるシーケンサとは何をする機器なのか。	汚水処理のための設備を自動制御する機器。
質問 2	本シーケンサを扱える業者は限られているのか	限られており、本工事については管理を受託している業者が随意契約の対象となった。
質問 3	落札率が低かった理由は何か。	専門性の高い工事なので、担当課も事前見積を基礎として設計するが、事前見積額が工事着手までの物価高騰を踏まえた金額だったのではないかと思われる。しかし、見積合せ時の実勢価格はそこまで上昇していなかったため、予定価格と見積額の差が出たのではないかと思われる。
審議結果	・適正に処理されていることを確認した。	